

令和8年5月19日・21日 開催

村民対話集会「村民の声ひろば」

皆さまから寄せられたご意見・議会からの回答 / 一覧

項目		内容（要約）	回答
1	一の橋通り (村道山中47号線)	・歩道設置や道の拡幅を。	この道路に限らず村内全域で考えなければいけない課題であり、令和8年6月議会で行政視察を行いました。 村道沿いに大型キャンプ場をはじめ店舗等が増え、自動車の通行量が増加している現状や通行の支障となる樹木を確認、山中区長、議員からも村に交通環境整備の要望をお伝えしました。
		・枝垂桜を鑑賞する整備を。	国内外の観光客の皆さまに訪れてもらっていて必要なことと思います。区会や村にも整備方法の検討を働きかけます。
2	桂川梁尻周辺の 交通問題	・休日の慢性的な渋滞やバイク等の騒音被害に悩みます。 ・右折レーンの設置を要望。	公安委員会との交差点協議により現在のゼブラゾーン設置となっています。 住宅や桂川が隣接し用地確保が難しく現状では計画はありませんが、安全確保対策は可能な限りの対応を求めています。

3	サイクリング ロード整備	・ 未整備区間で事故が起きる前にお願いしたい。	令和8年4月下旬、国土交通省の入札でガスト様から先の工事業者が決定。令和8年6月議会の行政視察で現地において計画ルート案を確認しました。 今後、工事が進んでいくと見込みますが、議会で設置した「湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会」においても状況を見極めていきます。
4	明神前交差点	・ 活用方法は？ ・ コインロッカーの設置を要望。	・ 富士山側 令和8年6月、バスロータリー工事が着工。9月末完成後、コンテナトイレと外灯の設置が行われる計画。 ・ 湖側 2期目（令和9年度～）での整備に向け役場担当課で調整中。コインロッカーの設置要望は村にお伝えしました。
5	インバウンドの 増加問題		「オーバーツーリズム」の弊害を危惧する議員の一般質問もあったことから、観光経済常任委員会において、本村でも真剣に考えるべきと判断し議論を進めます。
6	トイレの案内看板 設置	・ 特に梁尻公園は見つけにくい。 ・ すぐに対応してほしい。	以前「村民の声ハガキ」で同様のご意見をいただいた際、役場担当課の回答は「施設利用者の使用を第一に考え、現在はトイレ入口表示のみとしている」（議会だよりNo.41）でした。 しかし、湖畔沿いに公衆トイレも少なく、民間店舗トイレ使用に伴う苦情も伺っていますので、再度村に確認します。

7	湖畔の景観	・重機が置いてあるのはインバウンドにすごく不評。 ・国立公園・世界文化遺産の自覚を持ってルールの厳格化や法整備を進めてほしい。	議会でも「湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会」で調査事項（１）湖の適正利用（２）河川占用について議論を継続しています。 現在、役場担当者から村の河川占用のルールづくりを目指す「山中湖創造協議会」がまもなく発足と説明を受けており、議会からも4人（同特別委員会正・副委員長及び総務・観光経済常任委員長）がメンバーとして入る予定となりましたので、改善に向け意見していきます。
8	白鳥の管理	・何か対応しているのか。 ・自然への影響は。 ・専門家の意見も聞きながら進めて欲しい。	令和7年3月から山中湖にいるコブハクチョウの個体識別管理（足環を装着しての記録等）が始まり、広報やまなかこ（2026.3月号P.9）で実施状況が報告されました。 予想を超える70羽以上もいるため、引き続き作業が進められ、今後は生態系の影響に関する取り組みへ検討が進められる予定です。
9	未来創造村民会議のその後	・せっかく良い案が出た会議だったのに勿体ない。 ・当時出た案と同じような事例を県内で行っているニュースを見た。	有識者や若者、女性を含めた公募による39名の委員で構成され、令和4年から2年間（計9回）開催された同会議に参加した議員もあり、ご意見はもっともだと思いますので村にご意見をお伝えしました。
10	道の駅構想はどうなったのか		近隣の「道の駅富士吉田」から10km以上離れていないので整備条件を満たさず、現在計画はありません。

11	村出身スポーツ選手のバックアップを		村ゆかりの人物で頑張っている方が沢山いるので教育委員会にお伝えしました。
12	三浦環	・文化協会で偲ぶ会をやっている。	文化協会では教育委員会と連携して文化祭など文化芸術に親しむ催しを行っています。さらに内外に発信していきますので、ぜひ多くの村民の皆さまのご参加をお待ちしております。
13	村全体のホスピタリティ不足	・事業者だけの問題ではなく、一般の人 も観光地に住んでいる自覚を。	英会話をはじめ小中学生の観光教育の推進も必要と 考えます。 現在、村では次の取り組みも行われています。 ・令和8年2月にフィリピン・セブ州アロンギンサン町と包括的 交流友好協定を締結し、村の子どもたちの英語強化が図られ ています。（広報やまなかかこ2026.6月号P.2） ・マウントフジマキや花火イベントに小中学生が無料招待を 受けています。
14	中学生議会の 継続を		主権者教育の一環として、中学校にも学校行事としての組み 入れをお願いしました。 今後も継続していく計画で、令和8年11月に中学2年生を対象 に第3回目を開催予定です。
15	スクールバスの検 討を	・小学生だけでなく、中学生も利用 できるように検討を要望。 ・他の自治体でも事例がある	現状では小学校のみと把握していますが、ご意見を教育委員 会にお伝えしました。

16	湖の水位低下	・湖の適正化も必要だが、一番心配なのは、湖の水位が低下していること。水工場の採水の影響も考えられる。採水制限が必要では。 ・湖の湧き水も現在ないのでは。全国には企業の工場がなくなったら、湧き水が増えたという事例有。 ・雨量だけでなく、工場の採水量を調べてほしい。	水工場などの事業者は、条例により汲み上げ量の報告が義務付けられています。 村でも村内4地点で地下水位の定点観測を行っており、現在、地下水位低下等のデータは観測されていません。 今後も、事業者と連携し貴重な資源である地下水の保全に努めるよう求めています。
17	パノラマ台駐車場の渋滞	・特に、休日は駐車場待ちの渋滞がひどく、とにかく危険。重大な事故が起こる可能性大。 ・駐車場を増やす。 ・車はここまでという表示や周知をしてほしい。 ・以前行われたシャトルバスの取り組みは、すごく良かった。 ・シャトルバスは有料でOK	今年、令和8年、パノラマ台駐車場は駐車台数を7から11台に増加させ、駐車有料化となる計画です。（休日は警備員配置） また、現状でシャトルバスは法的ハードルの制約もあり有料運行ができず、費用対効果の面から運行予定はないとのことです。 しかし、渋滞緩和は根本的な対策が必要と認識しています。議員間協議では、頂上の駐車場を活用した送迎、歩道整備、リフト計画などの案も上がりましたので、引き続き対策検討を模索していきます。

18	交通弱者の対策	・介護タクシー以外には。 ・もしデマンド交通が導入できるなら、地元料金設定の検討を。 ・ライドシェア等で雇用も生まれるのでは。	令和8年6月議会で一般質問を行いました。 現状で外出支援サービス、障がいのある方等へのタクシー利用料助成、70歳以上の方へのぐるりんバス促進が行われています。 議会としても更なる対策が必要と考えており、友好交流協定を締結した茨城県八千代町のデマンド交通も視察しています。 本村での導入検討へ向け、早急に議員間でも協議を進める計画です。
19	診療所、救急体制	・診療所は一つか。 ・病気の際、不安。 ・いざという時の救急車の体制はどうか。	令和8年4月2日から村立平野診療所は休診しており4月23日から山中地区に民間クリニックが開院しました。 救急車は、村に富士五湖消防の東部出張所があり、迅速な出動は可能な状況です。 いずれにしても診療所だけでなく救急体制も重要と考えていますので、村に万全な体制整備を求めています。

20	少子化	・なぜ、若い人が帰ってこないか。 働く所、住む所がない。 100人規模の会社が1社しかない のでは。 村営住宅もない。 ・梨ヶ原の土地は利用できないか。 ・長池の共有地を活用して、大きな施設 などを作ることができれば。 ・村にはよそ者に貸さないという雰囲気 がある。中国には売っているが。 ・ショッピングモールがあれば、また 違うはずだが、規制が支障になる。 法律を変える努力も必要。	本村のみならず全国的な問題です。 山梨県内だけでなく、小山町や御殿場市など県をまたいだ自治 体も含めて課題共有を図っていくことが必要と考えます。 また、以前の議会一般質問でも20～30歳代の女性が大量に 村外に流出しているという問題を指摘しています。 村一丸で対策が進められるよう、今回のご意見を村にお伝え しました。 なお、梨ヶ原の土地は県や民間企業が所有しており、また 規制もあり利用が難しい状況です。
21	若者が住む 山中湖へ	・どうしたら山中湖に（戻って） 来てくれるのか若者の意見を聞く。 ・地域で意見を出しやすい環境を。 ・婚活支援も。	議会だより「村民インタビュー」での区長さんのご意見を発 端に予算化することができ、令和6年から2年間婚活イベントが 行われました。 この試みは継続や今後が大事なので要望を続けていきたい。

22	移住者促進	・ 支援や定住の付加価値など移住者促進の事業を要望。	現在、次の補助があります。（要件あり） ・ 移住の促進補助／単身60万円・世帯100万円 ・ 定住の建築補助／40歳以下50万円 議会でも「若い人が土地を買い家を建てることはなかなか難しい。空き家が別荘含めかなりあるので、そうした部分への補助金も検討を。」と要望しています。 今後も何かあればアドバイスをいただければと思います。
23	一市二村道	・ 現状どうなっているのか。 ・ 動きが遅い。 ・ 早期結論を求む。 ・ 説得力のある説明をしてもらいたい。 ・ 費用対効果を考えてルートを選択するべき。	令和6年7月と12月に山中湖村広域道路検討委員会が開催されました。（委員長は観光経済常任委員長が務めています） 課題が多い状況ですが、検討委員会を早期に進められるよう取り組んでまいります。
24	平野診療所	・ 近くに病院が無いと困る。 ・ 診療所と薬局をセットでできないか。	指定管理者との契約解除の議会報告を受け、令和8年6月議会で行行政視察を行い平野区・平野旅館民宿組合から切実な要望を伺いました。そこで、夏を控える平野地区への「急病時含めた村の医療体制」の周知チラシ配付を村に依頼しました。 今後も村の動きを注視していきます。

25	交通問題	・平野交差点の渋滞緩和を。 ・きららイベントの影響。	公安委員会への相談を続けることを含めて、村にご意見をお伝えしました。
		・国道413号に横断歩道が無い。 ・要望しても通らない。	令和8年6月議会で行政視察を行い、地元住民から現地の実情を伺い現場を確認しました。 その後、平野地区村議会議員がPTAなど各種団体に働きかけ村への要望を行いました。 その結果、令和8年7月14日に「村長からの平野地区横断歩道設置要望書」を県議会議員、平野地区議員、役場担当者から富士吉田警察署長に提出しました。 (要望箇所：道志みち2箇所、きらら前 計3箇所)
26	災害対応	・避難所となる施設の修繕・充実をしてほしい。 キャパが無い。空調設備も使えない。 早めの決断をお願いしたい。 ・避難所のマニュアル等の整備を要望。 区長・区長代理にも役割があるが、対応方法が分からない。 ・避難道として山中湖～小山のトンネル建設促進をお願いしたい。 バスより確実な避難方法では。 ・防災官の復活を要望	議会としても、総務常任委員会で防災に関して必要な対策などの議論を継続しています。 令和8年7月2日開催の委員会で役場担当課にご意見をお伝えしました。 6月26日には本村で震度5弱の地震がありました。 幸い大きな被害はありませんでしたが、早急に対策が必要な事項を今後も委員会で協議し、災害への備えを進めていきます。

27	小学校統合	・親の間で様々なうわさが流れ、不安の 声が広がっている。 間に合うのか。 ・60億という金額をかけてまでやること か。 財政に影響はないのか。 ・事後報告ではなく、事前に正しい情報 が知りたい。 ・平日18時に開催される説明会には 子育てをしている人は参加しにくい。 授業参観などの行事と同時開催が 望ましい。	令和10年4月開校が間に合わない場合は、山中小学校を使用し て授業が実施される予定となっています。 令和8年6月9日に小学校検討委員会が行われ、その後6月議会 で事業費の補正予算の提案がされました。 議会としては、将来を見すえた建設と判断し、全会一致で 可決いたしました。 いただいたご意見は村・教育委員会にお伝えし、今後も議会 として丁寧な説明を求めています。
28	防犯体制 防犯カメラ・街灯 の設置	・PTAから村へ要望を出したが、プライ バシーの観点から設置できないとの 回答。 ・防犯カメラどうなっているか教えて ほしい。 長池は人が少ないのでカメラが必要。 ・サイクリングロードもママの森は みさきまで人目につかない。	令和8年6月議会の行政視察で協議を行い、村長から設置基準 を明確化にするとの回答がありました。 (防犯カメラは警察の補助金もあり) 現在、役場総務課で村内に設置する防犯灯の設置基準や管理 などについて定める「山中湖村防犯灯設置要綱」の策定を進め ています。

29	一斉清掃	・ 平野地区でのやり方の検討を要望したい。 湖畔清掃だけでなく、自分たちが住んでいる地域に目を向けるためにも近所の清掃を行う必要があると思う。	地域のことを想う良い意見だと思います。 年に何回かは自分の地域をという方法も考えられますのでぜひ区で協議いただき役場担当課に相談いただければと思います。
30	野生動物	・ クマ対策 何かあってからでは遅いので対策してほしい。 万が一があったら観光にもかなりのマイナスイメージになる。 ・ 道志方面だけでなく平野地内にも動物注意の看板を要望。	令和8年度の予算を審議する「予算特別委員会」でもテニスコートなどの手入れされていない土地にカヤが発生し野生動物の棲み処になる懸念などを伝えました。 個人だけでの対応は厳しいので、村で木の伐採など含め対応を要望しています。 引き続き、ご意見を含め村に働きかけていきます。
31	固定資産税の値上げ	・ 財政が悪化しているのか。	財政について、令和7年度は村民税法人割の減が主な要因で3年ぶりに国から普通交付税（0.5億円）を受けとる交付団体となりました。 令和8年度の固定資産税は、評価替えではなく課税地目変更によるものです。 約2700筆の土地で現況地目の不一致が判明したため、主に宅地について課税地目の見直しが行われましたのでご理解をお願いします。 （詳細は広報やまなかこ2026.5月号P.14をご覧ください）

32	宿泊税	導入の予定はあるのか。	近隣では富士吉田市と富士河口湖町で令和9年4月導入が決定しました。 議会としては、導入にはそれ相応の環境整備が必要で村からも現状では予定なしと聞いています。 また、神奈川県箱根町が令和10年4月に導入予定の宿泊税について、使い道を限定される「法定外目的税」での導入ではなく、全国で初めて「法定外普通税」とする方針を明らかにしました。今後の持続可能な観光地のあり方に向け、状況を注視していきます。
33	長池 空き家	・近所に空き家が目立つようになってきた、対策はあるか。 ・老朽化が激しく、景観も悪化する。 ・火災等の恐れもある。	令和8年7月9日、大阪府寝屋川市で居住実態がない空き家の所有者に課す新税を導入する条例案が可決されました。 また、7月24日には村と民間企業で「空き家対策の推進に関する連携協定」が締結されました。 今後、本村もさらなる対策が必要な課題と考えますので、そうした動向も参考にしていきます。
34	一棟貸しの問題	・近所に、ペンション等を活用した一棟貸しが増えてきた。 ・誰が営業しているか不明。 ・そのお客さんが、醤油や箸があるかと訪ねてくることがあり困っている。	住民の結びつきがうすくなっていると感じています。 互助には大事なことが含まれていますので、村にもご意見をお伝えしました。 また最近、観光庁が居住環境悪化が損なわれる場合、民泊を事実上禁止可能とできるよう方針転換するとの報道がありましたので、状況を注視してまいります。

35	自転車	・インバウンドで自転車が増えてきた。 ・長池道路が狭いが、自転車マークがあり、追い越す際も車スローダウンしないといけないなど、自転車と車の両方が困っている。 正面衝突の恐れもある。 ・長池サイクリングロードの上にも自転車ブルーラインがある、なぜか。 外してもらえないか。 国道は広いが県道は狭く とにかく危険でない方がよい。 ・無灯火で走っている。 ・貸自転車にサイドミラー必須の 条例制定をお願いしたい。	令和8年4月以降、自転車の罰則が強化されて状況が変わってきています。 (罰金12000円と大きく表示看板している自治体もあります) 車が追い越す場合も1m以上離れなければなりません。 そして、外国人の乗る自転車がとにかく増えているのでTSマーク、ヘルメットなど安全対策をはじめ、ルール周知が何より重要と考えます。 令和8年6月5日には議員5人が、電動自転車に乗り村内のサイクリング視察を行い、実際に乗車しなければわからない危険箇所や問題点を実感しました。 その後、令和8年6月議会の行政視察では旭日丘地区課題箇所を確認し、役場担当課にサイクリングロードと歩道の区別資料作成を依頼しました。 今後、その資料をもとに観光経済常任委員会で自転車含め村のマナー向上に向け条例制定も視野に協議を加速させていきます。
36	県道沿いの樹木	・県道の木が伸びていて、ダンプなど大型車が走ると危険。 ・要望もしているが伐採してほしい。	令和8年6月議会の行政視察で、県道に限らず村全体に樹木が原因の危険箇所があることを確認しました。 今後も道路管理者への働きかけを含め、より良い方法を協議していきます。

37	親水公園の駐車場 有料化	・地元パスのようなものがあるか。 清掃活動やどんど焼きなど 住民が駐車しなければならない 場合があるため。 ・反対ではないが、有料になることを 住民は知っているか。 多分知らないはず。 ・住民への説明会は。 ・現在、駐車場に大型車が入るか 入らないで揉めている。 ・警備員も配置を。 ・お金とると駐車場の外に停める車も あるはずで心配。	令和8年6月議会で行政視察を行い現地を確認し 次の概要説明を受けました。 ・駐車場は一方通行の計画で、駐車区画を斜めにする 必要があり駐車台数は減少となる。 ・駐車は乗用車のみ。 ・供用開始は令和8年9月下旬（予定） その際、いただいたご意見である「住民周知の徹底」 「パスカードの要望」「地域活動での使用時の無料対応」を 役場担当課にお伝えしました。 また、令和8年度の予算を審議する「予算特別委員会」でも有 料にして道路に停めたら本末転倒のため、満車表示、警備員、 看板、駐車待ち対策を要望しています。
38	長池公園	・詰所の公園の駐車スペースは。 ・信号が危険で拡幅を早くしてほしい。 全体の計画は。	令和8年6月議会の行政視察で現地を確認しました。 詰所工事業者も決定し、その後のトイレ整備や景観・安全対策 などの推進を要請しました。 なお、駐車場は消防団員用で、全体計画は詰所建設⇒トイレ 解体・建設⇒道路拡幅の順番となっています。